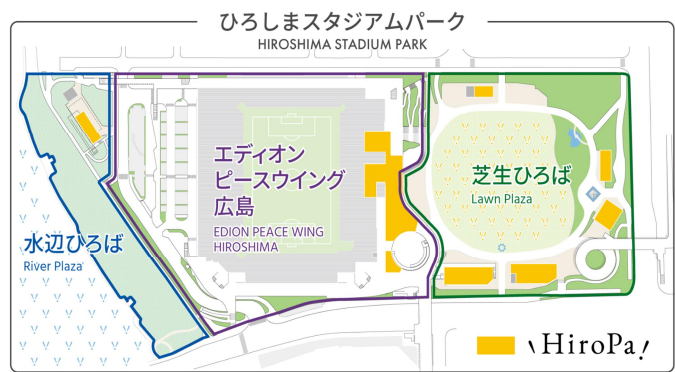


「ひろしまスタジアムパーク」の開業後の状況等について

1 要旨・目的

サッカースタジアムの供用開始（R6. 2. 1）から概ね1年が経過することから、サッカースタジアムを中心に、「ひろしまスタジアムパーク」開業後の状況等について報告する。



※ひろしまスタジアムパークとは
 サッカースタジアム（エディオンピースウィング広島）と、その両側に広がる広場エリア等の一帯エリアを示す通称

2 現状・背景（経緯）

- 令和3年8月31日 広場エリアのP-PFI事業者を選定【代表者：NTT都市開発】
- 令和5年3月14日 サッカースタジアムの指定管理者を選定【サンフレッチェ広島】
- 令和6年2月1日 サッカースタジアム供用開始
- 令和6年8月1日 広場エリア供用開始（⇒「ひろしまスタジアムパーク」の全面開業）

3 ひろしまスタジアムパークの開業後の状況

（1）サッカースタジアムの来場者数（表1参照）

- スタジアムの開業から令和6年11月末までの10か月で、約118.3万人が来場しており、既に目標とする110万人を達成。
- 来場者数の内訳は、Jリーグ等が約62.5万人、その他が約55.8万人と、試合日以外にも、一定の方が来場している。
- なお、広場エリアについては、現在集計中。

【表1】来場者数（サッカースタジアム）（単位：万人）

目標	実績 (R6. 2. 1～R6. 11. 30)	内訳
		Jリーグ等※1 約62.5
110.0	約118.3 (10か月)	そ の 他※2 約55.8

※1 Jリーグ等（Jリーグ、ルヴァンカップ、ACL2、WEリーグ、プレシーズンマッチ等）
 ※2 その他（スタジアムショップ、ミュージアム、会議室等利用、イベント利用、スタジアムツアー等）

(2) サッカー試合日の状況

ア 属性

サンフレッチェ広島 2024 シーズンにおけるチケット購入者*の属性は、次のとおり。

※ 一般販売分のチケット購入者（ただし、法人名義除く）

(ア) 年代

- ・チケット購入者のボリュームゾーンは 40 代。
- ・続いて、20 代以下と 50 代が並ぶ。

【表 2】年代

～20代	30代	40代	50代	60代～
22%	19%	23%	22%	14%

(イ) 住所

- ・チケット購入者のうち、広島市を除く県内市町と県外の方が全体の約半数を占める。

【表 3】住所

広島市内	県内 (広島市除く)	県外
54%	26%	20%

イ 広島市内中心部の回遊の状況

サンフレッチェ広島が、試合来場者に実施したアンケートでは、広島市内中心部の回遊の状況等について、次のような結果が出ている。

アンケートの対象試合

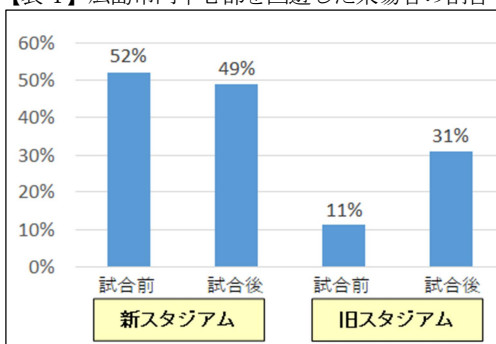
- ・令和 6 年 8 月 11 日（日） 18:33～ セレッソ大阪 来場者数：25,817 人
- ・令和 6 年 8 月 25 日（日） 18:33～ 柏レイソル 来場者数：25,296 人
- ・令和 6 年 8 月 31 日（土） 18:33～ F C 東京 来場者数：24,451 人
- ・令和 6 年 11 月 3 日（日） 13:03～ 京都サンガ F. C. 来場者数：26,521 人

※ 試合後、サンフレッチェ広島から、サンフレッチェクラブ会員等に対しメールでアンケートを依頼
(回答数は、4 試合合計で 4,436 件)

(ア) 市内中心部の回遊

- ・旧スタジアムよりも、新スタジアムの方が、サッカーの試合の前後で、広島市内中心部を回遊した方の割合が高い。

【表 4】広島市内中心部を回遊した来場者の割合

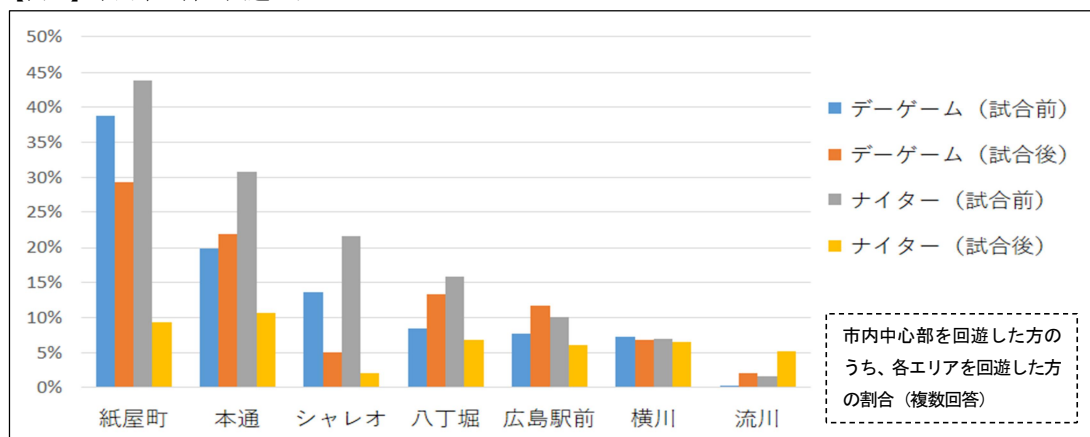


※ 新スタジアム 令和 6 年 11 月 3 日（日）デーゲーム
旧スタジアム 令和 5 年 11 月 25 日（土）デーゲーム

(イ) 回遊エリア

- ・新スタジアムの来場者は、紙屋町、本通、シャレオなど、比較的スタジアムから近いエリアだけでなく、広島駅前や横川など少し離れたエリアにも回遊している。

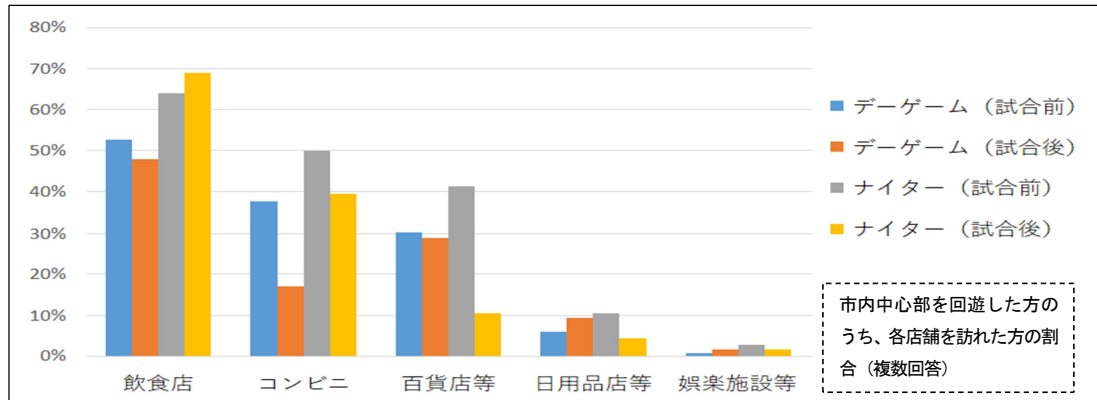
【表 5】市内中心部の回遊エリア



(ウ) 訪問店舗

- ・市内中心部の飲食店、コンビニ、百貨店等を、サッカーの試合前後で訪れる方が多い。

【表6】訪れた店舗等



※ 選択肢について

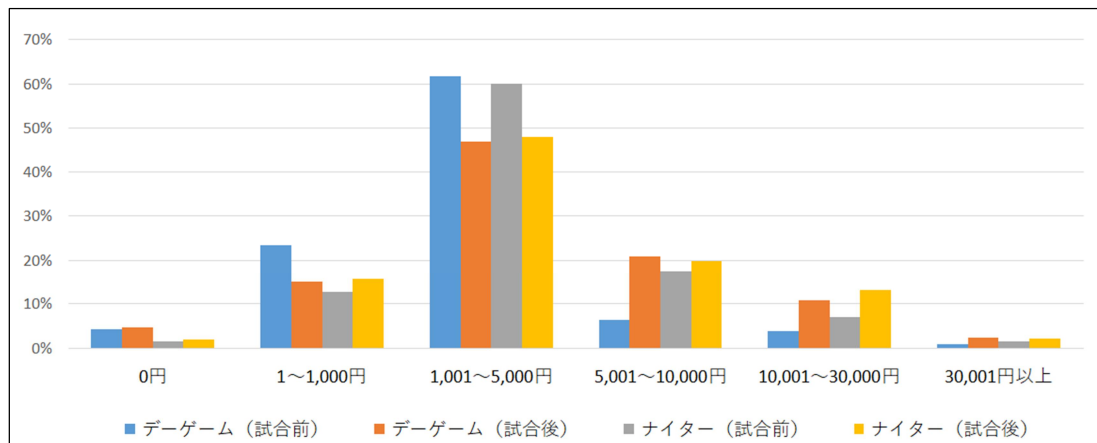
百貨店等：百貨店・ショッピングモール、日用品店等：日用品店（ドラッグストアなど）・衣料品店

娯楽施設等：映画館・カラオケ・ゲームセンター

(エ) 消費金額

- ・サッカーの試合の前後での、市内での消費金額は、デーゲームとナイターのいずれも1,001～5,000円がボリュームゾーン。
- ・5,001円以上の消費を行う方の割合は、試合前よりも試合後の方が高い傾向にある。

【表7】消費金額



【参考】周辺商店街等への聞き取り

- 広島本通商店街振興組合
 - ・試合日は、明らかに人通りが増える。特に、商店街西側（平和公園側）の店舗は、賑わっているようだ。
- 横川商店街振興組合
 - ・元々、南からの人流は少なく、北を向いて商売をしてきたが、スタジアムにより、南北の往来ができ、新たな人流が生まれている。
- 広島地下街開発株式会社（紙屋町シャレオ）
 - ・人通りの増加が見込まれるサッカーの試合日に、「紙屋町スウィング（シェアキッチン完備のイベントスペース）」を年間利用したいという飲食店も出てきている。

(3) サッカー試合日以外の状況

賑わい創出に向け、サンフレッチェ広島が、サッカーの試合以外でのスタジアム活用を進めている。

■スタジアム活用の例（サッカー以外）

- ・会議室、ラウンジ等の貸出
- ・企業の内定式、経営方針発表会
- ・学会の会合
- ・パブリックビューイング
- ・フィールドビューテラスの一般開放
- ・スタジアムツアー など



【写真1】個別企業によるスタジアム利用

(4) 広場エリアを活用したイベントの開催状況

広場エリアでは、これまでに来場者数1万人を超えるイベントが4回開催されたほか、ヨガ体験や、子ども向けのイベントなども開催されている。

【表8】広場エリアを活用したイベントの開催状況（主なもの）

開催日	イベント名称	開催場所			来場者数 【万人】 ※1	参加した 県内市町の数 ※2
		スタジアム	広場エリア	その他		
8月3日（土） 4日（日）	ひろしまスタジアムパークフェスタ		○		2.0	13市町
10月5日（土） 6日（日）	西村キャンプ場グルメフェス		○		3.9	7市町
10月26日（土） 27日（日）	ひろしまフードフェスティバル2024		○	○	22.4	20市町
11月24日（日）	広島つながるフェスタ	○	○		0.5	14市町
11月30日（土） 12月1日（日）	第1回 ひろしまカルチャーフェスティバル		○		2.9	6市町

※1 主催者発表の来場者数（一部四捨五入）

※2 ブース出店などで、自治体・事業者等の参加があった県内市町の数



【写真2】



【写真3】

【参考】ひろしまカルチャーフェスティバル ～写真2、写真3は12月1日（日）の様子～

- ・県内市町から広く出店者を募る賑わいイベント（四半期毎に開催予定）
- ・11月30日（土）のサンフレッチェ広島レジーナ、12月1日（日）のサンフレッチェ広島の試合に併せて開催された第1回のイベントには、県内6市町から地元の事業者等が出店。12月1日の三次市や、安芸高田市からの出店ブースの前には、50人以上が列を作るなど、盛況を博していた

(5) 開業後の状況（まとめ）

- ・サッカースタジアムについては、試合日のみならず、試合日以外にも一定の集客があり、また、広島市内中心部における回遊の創出効果も、一定程度確認されるなど、「街なかスタジアム」として、順調に推移している。
- ・広場エリアについても、県内市町のほか、県内の事業者等が参加するイベントなど、事業者の当初提案どおり、広場エリアを活用した様々なイベントが開催され、賑わいが創出されている。

4 中央公園の他施設（ひろしまゲートパーク、広島城）の状況

「ひろしまスタジアムパーク」の周辺施設である「ひろしまゲートパーク」及び「広島城」の状況は次のとおり。

(1) ひろしまゲートパーク（HIROSHIMA GATE PARK）

- ・令和5年3月31日の開業以降、大小様々なイベントが開催されている。

1,000 人/日以上を集客するイベントの開催日数
令和5年度：133 日
令和6年度：92 日（11 月末時点）

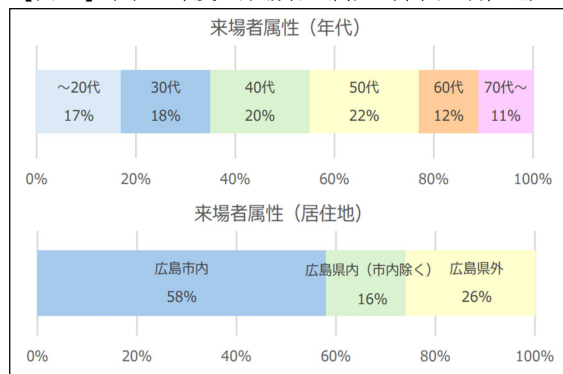
- ・来場者は30代から50代を中心に幅広い世代に及ぶ。また、県内（広島市内除く）や県外からの来場者も多い。

【表9】主なイベントの開催状況（令和6年度）

開催日	イベント名称	来場者数* 【万人】
4月6日（土）、7日（日）	全肉祭 in 広島	13.0
4月26日（金）～5月6日（月）	鶏フェス～世界のビールと鶏料理の祭典～	17.4
5月18日（土）、19日（日）	ロハスピクニック広島 produced by ロハスフェスタ	4.9
9月13日（金）～9月23日（月）	広島オクトーバーフェスト2024	6.1
（第1幕） 11月15日（金）～11月17日（日） （第2幕） 11月22日（金）～11月24日（日）	ひろしまラーメンスタジアム2024	7.3

※ 主催者発表の来場者数（一部四捨五入）

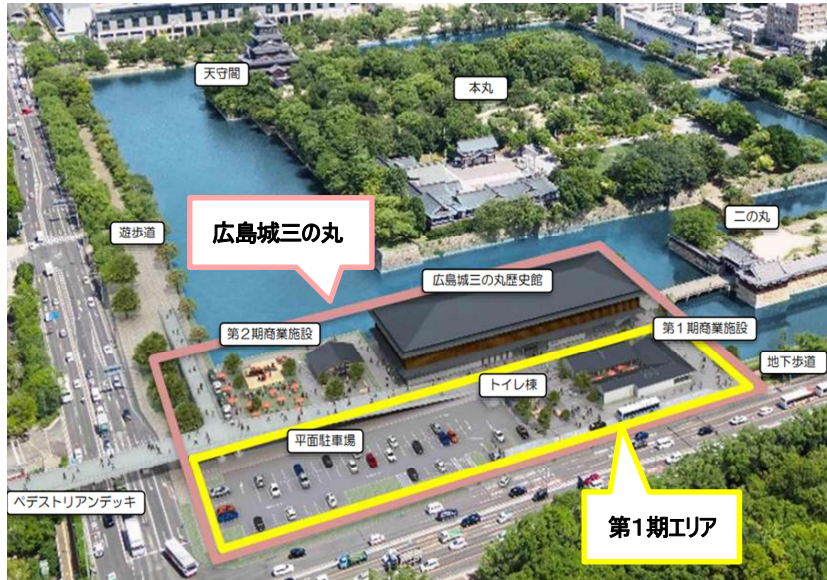
【表10】令和5年度の来場者の属性（年代・居住地）



※ 指定管理者の公表資料（令和6年4月18日）より抜粋

(2) 広島城

- ・令和5年度の広島城の入館者数は約43.7万人と、インバウンド効果もあり、過去最高となっている。
- ・広島城三の丸では、今後、新たに商業施設や歴史館等の開業も予定されている。
(第1期エリアは、令和7年3月末の開業予定)



※ 事業者公表資料（令和6年12月4日）を参考に、県で作成

【参考】第1期エリア

■開業予定：令和7年3月末

■主な施設：

- 第1期商業施設（5店舗）
 - ・広島食、日本の食を楽しむ飲食店
 - ・茶道・弓道など、歴史・文化を体験・体感できる店舗
 - ・広島県の逸品や、話題の商品、地元で愛されるお土産を取り揃える物産館など
- 平面駐車場（67台収容）
- 観光バス乗降場、タクシー乗り場



5 予算（単県）

176,557千円（令和6年度当初予算）

※ サッカースタジアム等整備事業の予算（「ひろしまゲートパーク」や「広島城」には、県予算を拠出していない）

6 今後の対応

ひろしまスタジアムパークが、周辺施設とも相乗効果を発揮しながら、広域からの集客や、県全体の活性化、中枢拠点性の向上に繋がる施設となるよう、引き続き、広島市やエリアマネジメント団体等と連携し、賑わいの維持・拡大に努めていく。